

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| | 伊藤 薫 (岐阜聖徳学園大学) |
| 5. 既婚女性の出産、就業継続と結婚観 | 永瀬伸子 (お茶の水女子大学) |
| 6. 近年の米国における離婚率低下は本物か：日米比較 | 麻生武典 (カリフォルニア州立大) |

(第5部会)

<座長> 小野 旭 (東京経済大学)

1. 少子化と日本経済(1)：置換水準を回復した場合の将来推計人口

和田光平 (中央大学)
大淵 寛 (中央大学)
加藤久和 (国立社会保障・人口問題研究所)
2. 少子化と日本経済(2)：長期モデルによる将来展望

加藤久和 (国立社会保障・人口問題研究所)
大淵 寛 (中央大学)
和田光平 (中央大学)
3. 出生力、教育投資及びその外部性：少子化是正の経済モデル分析

佐々木啓介 (東洋大学)

- <座長> 大塚柳太郎
4. 拡張年齢依存モデルを用いた確率論的シミュレーションモデルの構築

萩原 潤 (東京大学)

5. 過疎化のシステム・ダイナミクス・モデル その4：過疎対策の可能性とその効果

原 俊彦 (北海道東海大学)
田村朋子 (日本女子大学)
6. 市区別将来人口推計の適合度

(第6部会)

<座長> 林 謙治 (国立公衆衛生院)

1. 東欧諸国における近年の出生率低下

中川聡史 (神戸大学)

2. 1970年代半ばからの合計出生率低下分析：コーホート変数による要因分解

廣嶋清志 (島根大学)
別府志海 (麗澤大学)
3. 近年における出生率変動のタイミング効果

別府志海 (麗澤大学)

- <座長> 森岡 仁 (駒沢大学)
4. 少子化における子どもの人口学的状況

坂井博通 (埼玉県立大学)

5. 子供の価値・費用・便益の推計と比較

守泉理恵 (中央大学)

6. 少子化の動向と子育て支援策：保育サービス供給コストの視点から

今井博之 (国立社会保障・人口問題研究所)
(佐藤龍三郎記)

日本人口学会第52回大会英語セッション

日本人口学会(会長：石 南國・城西大学教授)の第52回大会(運営委員長：嵯峨座晴夫・早稲田大学教授)が2000年6月2日(金)～3日(土)の2日間にわたって早稲田大学国際会議場で開かれた際、2日目の午後にエイジング総合研究センターの協賛により "Population Aging and Family Change in East Asia" (東アジアにおける人口高齢化と家族変動)と題された英語セッションが開催された。これは日本、韓国、台湾の東アジア3カ国の人口学会の相互交流覚書に基づく試みという位置づけも

あり、日本人口学会の国際交流担当理事である筆者が大会運営委員長兼プログラム委員長の嵯峨座教授のご協力の下で全体を統括したもので、前半部分はエイジング総合研究センターが組織し、後半部分は筆者が韓国、台湾の人口学会に呼びかけて組織した。また、座長は国際交流委員会の委員である安蔵伸治明治大学教授とともに筆者が務めた。実際のプログラムは以下の通りであった。

English Session, "Population Aging and Family Change in East Asia"

Coordinator: Hiroshi KOJIMA (National Institute of Population and Social Security Research)

Chairs: Shinji ANZO (Meiji University) and Hiroshi KOJIMA

Part 1 : Organized by the Japan Aging Research Center

Xuejin ZUO (Shanghai Academy of Social Sciences, Shanghai)

"Population Aging and Family Change in Shanghai"

Yong Chang BYUN (Korea Institute for Health and Social Affairs, Seoul)

"Population Aging and Family Change in Korea"

Hui-Sheng LIN (National Institute of Family Planning, Taichung)

"Population Aging and Family Change in Taiwan"

Part 2 : Organized by the Population Association of Japan

Ik Ki KIM (Dongguk University, Seoul / Sophia University, Tokyo)

"Different Patterns of the Living Arrangements of the Elderly in Urban and Rural Korea"

Ming-Cheng CHANG (National Institute of Family Planning, Taichung), Hui-Sheng LIN (National Institute of Family Planning, Taichung), and Te-Hsiung SUN (National Taiwan University, Taipei)

"A Longitudinal Study on Living Arrangements of Elderly in Taiwan"

Kao-Lee LIAW (McMaster University, Hamilton), William H. FREY (Milken Institute, Santa Monica), and Ji-Ping LIN (Academia Sinica, Taipei)

"Location of Adult Children as an Attraction for Black and White Elderly Migrants in the United States"

Jow-Ching TU (Hong Kong University of Science and Technology, Hong Kong)

"Migration and Population Replacement in Low Fertility Population: The Case of Hong Kong"

(presented by Hui-Sheng LIN)

当研究所の客員研究員であったインドの K.N.S. Yadava 教授をはじめとする内外の多数の人口学者が参加し、活発な討論がなされ、成功裏に終了した。なお、今後の大会で英語セッションが組織されるかどうかは大会運営委員会の意向やプログラム委員会での検討結果によるが、3カ国の人口学会によって調印された覚書によれば韓国と台湾の人口学会会員は日本人口学会の会員にならなくとも英語での報告をすることができるようになり、日本人口学会の会員も同様に他の2カ国の人口学会大会で英語の報告をすることができるようになった。

(小島 宏記)